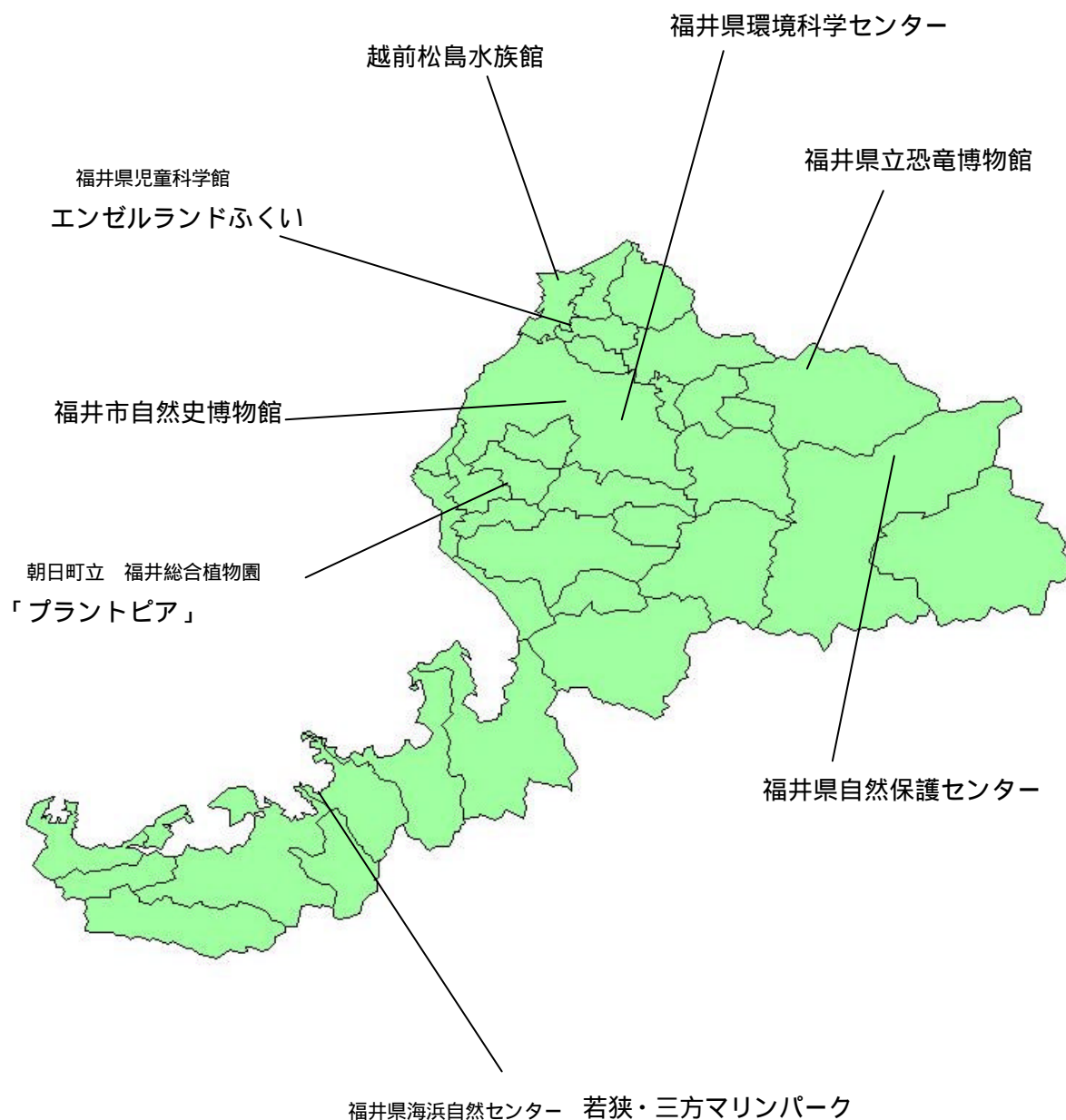


2.環境学習施設を利用しよう

1)主な施設



福井県環境科学センター



所在地 〒910-0825 福井市原目町 39-4

TEL.0776-54-5630 FAX.0776-54-8759 (自動) 5630 (手動)

HP : <http://www.erc.pref.fukui.jp/>

E-mail: erc@erc.pref.fukui.jp

開館時間 月曜 - 金曜 8:30-17:15

休館日 土曜・日曜・祝日

入場料 無料

アクセス

電車

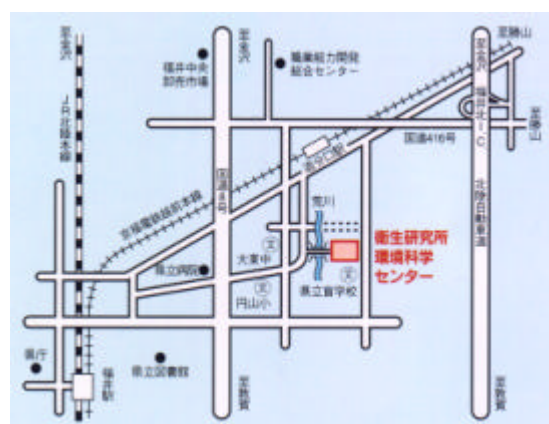
福井駅 京福電車勝山行 追分口下車
約 1 km (県立盲学校前)

タクシー

福井駅 (約 15 分)

バス

福井駅 駅前第一バス停 (駅より徒歩 5 分)
京福バス盲学校方面行 盲学校前下車



施設概要

福井県環境科学センターは、環境に関する調査研究機関として設立され、大気、水質など環境の状況の測定や、工場、事業所等の環境汚染発生源の監視を行うとともに、環境保全対策を支援するための科学的研究を実施しています。

現在はこれに加え、環境アセスメント、快適環境の創造、地球規模の環境保全対策、および環境情報の解析・提供や環境教育の推進等にも取り組んでいます。

環境学習への取組み

1) 環境情報コーナー

環境科学センターの一角(5×8m)に設置された環境情報コーナーでは、一般県民を対象に次のような資料を提供しています。

環境に関する図書(約640冊)およびビデオ(約110本)

パンフレット類

パソコン用環境ソフト

エコ商品見本

環境問題に関連するパネル

2) 環境教室の実施

小中学校等における環境学習を支援するため、環境科学センター職員を学校へ派遣したり、児童・生徒が環境科学センターに集まり、環境教室を実施しています。

この教室では、1～2時限の授業時間を利用し、次のような内容の学習を行います。

環境ビデオの視聴

大気環境測定車「みどり号」の説明

環境パネル、スライドの説明

環境簡易実験(酸性雨、騒音、水質・大気中の二酸化炭素など)

電気自動車「みどり号ミニ」の説明、試乗

3) みどりネット

環境科学センターでは、環境情報をインターネット上で公開する「みどりネット」(環境情報のホームページ)を作成しています。

福井県自然保護センター



所在地 〒912-0131 大野市南六呂師 169-11-2

TEL.0779-67-1655 FAX.0779-67-1656

E-mail: sizen-c@ain.pref.fukui.jp

開館時間 9:00-17:00 (入館は閉館 30 分前まで)

休館日 月曜 祝日 (こどもの日と文化の日は開館)

年末年始 (12月28日~1月4日まで)

入場料 無料

アクセス

公共交通機関

バスまたは JR にて

JR 福井駅 JR 越前大野駅 (約 1 時間)

JR 越前大野駅から六呂師スキー場まで

バスにて 35 分。バス停からセンター

まで徒歩 10 分

自動車

北陸自動車道福井 IC・福井北 IC から

約 1 時間



施設概要

自然保護センターは、奥越高原県立自然公園内にあります。センター周辺の自然観察の森（約 28ha）には、湿原をはじめ雑木林やアカマツ林、草原などがあり、1年を通してさまざまな動植物を観察することができます。

自然保護センターでは、海浜自然センターとともに、自然に関心のある人を「福井県ナチュラリスト」として登録する制度を実施しています。平成 12 年 4 月現在の登録人数は約 5,100 人です。

施設

センター本館：展示室（福井県の自然を紹介）森の学習室（標本や図書資料が利用できる） 工作室（巣箱づくりなどができる） レクチャーホール（講習会などを実施）

観察棟：プラネタリウム、天体観察室（80 cmの反射望遠鏡を用いた天体観測を実施）

自然観察の森：森のクイズ、グリーン・アドベンチャー

環境学習への取組み

1) 自然観察会など

自然観察会

様々なテーマで自然保護センターの他、福井県各地で実施しています。

親子自然教室

小中学生の親子を対象に、自然について学習します。

自然講座

自然をテーマとした研修や実習を実施します。

プラネタリウム

天体観望会

天体望遠鏡を用いて、星空や太陽を観察します。

ミニ観察会

自然観察の森にて動植物を観察したり、ゲームをしたりします。

2) ナチュラリスト制度

自然に関心のある人を「福井県ナチュラリスト」として登録します。

登録された方には、ナチュラリスト登録証（ナチュラリストカード）をお渡しします。

福井県海浜自然センター 若狭・三方マリンパーク



所在地 〒919-1464 三方町世久見 18-2
TEL.0770-46-1101 FAX.0770-46-9000
HP: <http://www.hokuriku.ne.jp/kaihin/>
E-mail: kaihin@land.hokuriku.ne.jp

開館時間 9:00～17:00 (7/20～8/31 は9:00～18:00)
休館日 毎週月曜日 (7/20～8/31 は無休)、国民の祝日、12/28～1/4
入場料 無料

アクセス

J R 利用

J R 小浜線で敦賀駅から三方駅
まで 35 分 三方駅からタクシー
で約 15 分 (約 10 km)

自動車利用

北陸自動車道敦賀 IC から
国道 27 号線と国道 162 号線
で約 35 km



施設概要

福井県海浜自然センターは若狭湾国定公園に位置します。周辺の海岸はリアス式海岸で大小さまざまな岬、島、岩礁が発達した海底地形です。また、海は日本海を北上する対馬暖流の影響を受け温暖で、多くの海中生物を観ることができます。

センターでは、「海」への総合インフォメーションセンターを目指し、学習、体験、情報、休養などの機能を備え、また若狭の海に関する展示を行っています。

施設

ふれあい水槽（若狭の海に生息する魚に水槽に手をいれて、直接ふれることができます） 海のインフォメーション、マリンホール（若狭の海を立体ハイビジョンで上映します） 展示室（時間と空間の旅、若狭の四季、若狭の自然、若狭の暮らし） リアルタイムコープ（若狭の海をリアルタイム映像で上映） タッチプール（潮だまりに生息する生物を観察します） 情報資料室、体験学習室、スノーケル、体験施設、ライブラリー、休憩室、展望デッキ（カフェテラス）

環境学習への取組み

センターでは周囲の自然環境を活かした自然観察を行います。その後、体験学習室において海から持ち帰った生物の観察や実験を行い、まとめをします。また、スノーケリングの機材を揃えているため、スノーケリングの技術指導を受けられるのが特徴的です。

1) 指導者養成講座

スノーケリングの基礎 : 年2回開催 18歳以上対象
海浜自然観察の基礎 : 年2回開催 指導員対象

2) 自然体験講座

親子ふれあい講座

トライ・スノーケリング / 磯釣り体験と釣りのマナー /
海辺の鳥を観察しよう / 漂着物を調べてみよう /
のぞいてみようミクロの世界

一般講座

スノーケリングで海中観察
セミナー「漁食で健康増進」「環境問題を考える」

青少年育成講座

磯辺の生物を調べる / 磯釣り体験と釣りマナーを考える
ビーチコーミングで自然を探そう / ウニやヒトデのふしぎ発見

福井県児童科学館 エンゼルランドふくい



所在地 〒919-0475 春江町東太郎丸 3-1

TEL.0776-51-8000 FAX.0776-51-6666

Hp : <http://www.angelland.or.jp/>

E-mail: info@angelland.or.jp

開館時間 9:00-17:00

9:30-18:00 (7/1-8/31)

休館日 月曜日(休日をのぞく) 休日の翌日(土・日・休日を除く)

12/28-1/4

入場料 展示エリア:一般 100円

スペースシアター:一般 500円 小中高生 250円 幼児 100円

アクセス

バス

京福バス 運転センター線

「エンゼルランドふくい」下車

電車

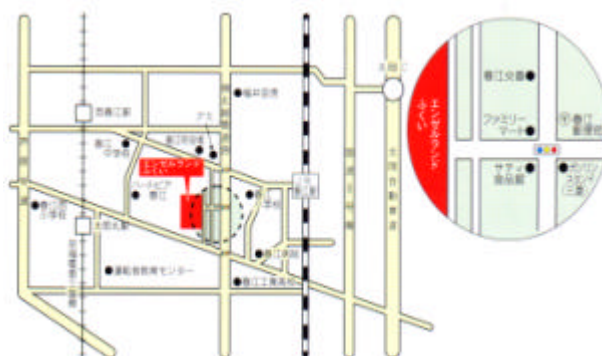
京福電車 太郎丸駅より徒歩15分

JR

春江駅より 車で5分 徒歩20分

自動車

北陸自動車道丸岡I.Cより約15分



施設概要

平成 11 年 6 月、春江町のハートピア春江隣に福井県児童科学館、愛称「エンゼルランドふくい」がオープンしました。広大な敷地と様々な設備で子供たちが宇宙・科学に対する目を養い、遊びながら楽しく学べる巨大施設です。

宇宙飛行士の毛利衛氏を名誉館長に迎えています。

施設

プレイエリア：プレイザウルス（大きな恐竜を登ったり、くぐったりして遊べます） 幼児コーナー、コンピュータールーム、クラフトルーム（工作や科学の実験を楽しめます）

センターエリア：スペースシアター（プラネタリウム・全天周映画） ファンタジーエッグ

展示エリア：宇宙と科学・なぞときゾーン（宇宙の神秘や科学の不思議を楽しく体験しながら、学ぶことができます） 空中回廊、自然のしくみ・たんけんゾーン（生き物のくらす世界をのぞいたり、生物の進化をさぐります） 人のくふう・はっけんゾーン（生活の中にある知恵やくふうをみつけます）

屋外広場：こどもの雲、こどもの村などのアスレチック遊具があります。

太陽と風の砦：太陽光や風力などのエネルギーについて楽しく紹介しています。

環境学習への取組み

展示施設を利用して、次のような事業を実施しています。

スペースシアター

プラネタリウム一般番組 / 全天周映画

サイエンス・ラボ

科学実験の演示と体験

クラフトルーム

リサイクル材料を利用したクラフト教室

コンピュータールーム

パソコン教室他



福井県立恐竜博物館



所在地 〒911-8601 勝山市村岡町寺尾 51-11
TEL.0779-88-0001 FAX.0779-88-8700
HP : <http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/>
E-mail: info@dinosaur.pref.fukui.jp

開館時間 9:00～17:00まで(入館は16:30まで)
休館日 月曜日(休日の場合はその翌日) 12/28～1/4

入場料(常設展)

大人 500 円 高・大学生 400 円 小・中学生 250 円(30人以上で団体割引)

アクセス

電車

JR 福井駅 - 京福電気鉄道福井駅～
勝山駅(約50分)

勝山駅より車で5分

車

北陸自動車道 福井北 IC -
国道416号(約40分)



施設概要

福井県では多くの恐竜の骨が発掘されています。平成 12 年 7 月、福井県の有する恐竜資源を有効に役立てるため、学術研究、地域振興そして日本の恐竜研究の拠点となるような福井県恐竜博物館が設立されます。

博物館では恐竜化石発掘現場などの屋外の自然環境を広く利用し、体験学習も行えるフィールドミュージアムとしての性格を兼ね備えた施設とします。

施設

常設展示室（4,500 m²） 特別展示室、研究室、実験室、収蔵庫、講堂、研修室、図書閲覧室、視聴覚ライブラリー等、喫茶室、ミュージアムショップ

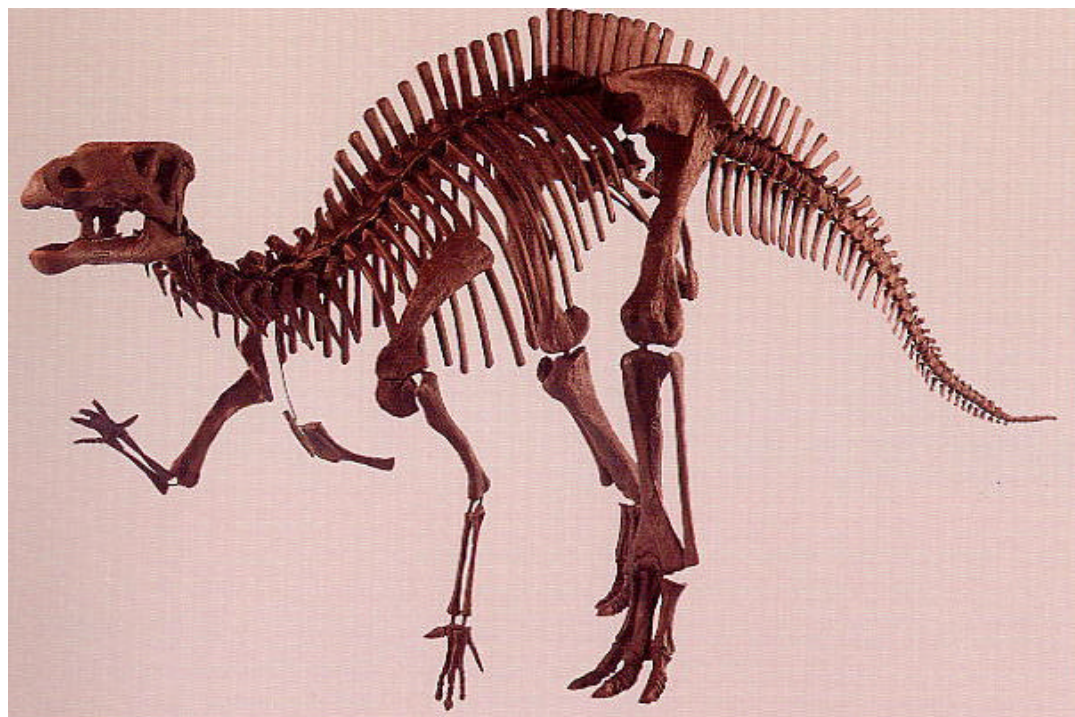
環境学習への取組み

一般の来訪者を対象としたさまざまな生涯学習事業を実施する予定です。



写真左 恐竜の歯（カツヤマリュウ）

写真下：フクイリュウの復元骨格



福井市自然史博物館



住所 〒918-8006 福井市足羽上町 147

TEL.0776-35-2844 FAX.0776-34-4460

HP : <http://www.city.fukui.fukui.jp/shakai/sizen/index.htm>

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館） 国民の祝日の翌日 年末年始（12/28-1/4）

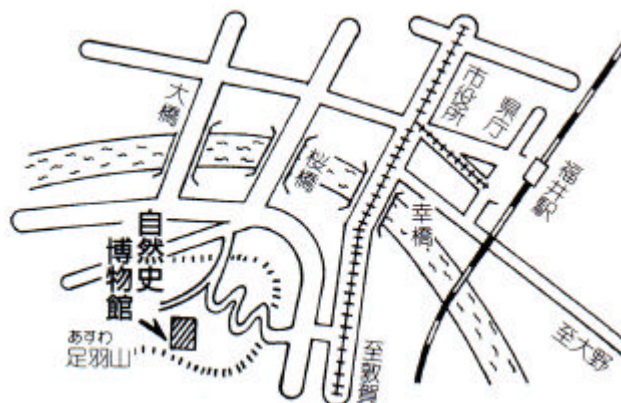
入場料 大人 100 円（20 名以上の場合は半額）子供（中学生以下）無料

アクセス

JR 福井駅より徒歩 30 分

福井駅 公園

: 赤十字病院行（京福バス）



施設概要

福井市自然史博物館では、福井の自然史に関する資料を収集しています。福井の自然や足羽山の自然を解説した展示室の他、180インチ大画面で冒険旅行をするアドベンチャーシップや天文台も備えています。また、一般行事として自然史講座などの観察会なども実施しています。

施設

展示室：足羽山のあらまし、郷土のおいたち、郷土の自然、ビデオライブラリー
アドベンチャーシップ

特別展示室・レクチャーホール・実習室・展望室・天文台

環境学習への取組み

一般の来訪者を対象としたさまざまな生涯学習事業を実施する予定です。

1) 一般行事

自然史講座

年に数回、植物や森林をテーマに観察会を実施します。

天体観測会

ほぼ毎月、惑星観察などを実施します。

2) ジュニア自然教室

子供を対象とした会員制の講座。通年コースとして、博物館探検、レプリカづくり、動植物の観察などをテーマとした教室を開催しています。

3) 草木染めサークル

会員制のサークル。四季折々の草木で染め物を実施します。



朝日町立 福井総合植物園 「プラントピア」



所在地 〒916-0146 朝日町朝日 17-3-1
TEL/FAX.0778-34-1120

開館時間 9:00～17:00

休館日 毎週火曜日 年末年始(12/28-1/4)

入場料 一般300円 中高生200円 小学生100円

アクセス

電車

福井鉄道「神明駅」より車で10分
車

JR 福井駅より30分

福井 I.C より40分

越前海岸より30分

鯖江 I.C より20分

JR 鯖江駅より15分

武生 I.C より35分

JR 武生より20分



施設概要

プラントピアの特徴は、その植物の種類とその収集された標本の数と多様性に価値があります。25ha におよぶ園内の敷地には、福井県内に自生する植物を中心に、野生植物や園芸種、外国産種が 35 のゾーンに、約 3,000 種植栽されています。

展示室では、植物の分類を中心に、植物学を学ぶ上で基本的な知識が展示されています。標本室に納められた膨大な量の標本は、今後日本の植物の分類に役立つ貴重な財産です。プラントピアは、学術的な価値を持つ、日本海側で最大規模の総合植物園です。

施設

植物館：展示室（福井県を特徴づける植物たち、植物のなかまたち）映像ホール（リスのあさひの大冒険）、ビデオコーナー、サボテン温室、研修室、工作室

植物園：サクラ園、モクレン科園、桃・梅園、アケビ園、ギボウシ園、ツツジ科園、アジサイ園、薬草園、万葉植物園、中国産植物園、赤い実のなる樹木園、白い実のなる樹木園、青い実のなる樹木園、マンサク科園、シダ植物園、針葉樹園、キイチゴ・グミ・ハーブ園、分類見本園、ロックガーデン、竹笹園、ドングリ園、カエデ園、サザンカ並木、ツバキ並木、ハギ園、湿性植物園、水生植物園、県内各市町村の木と花の道、ブナ実験林、ハナノキ並木、芝生広場、自然生態保護林など

環境学習への取組み

一般来訪者・小学生向けに、草木染、ウディクラフトなどの教室を実施しています。また、今後は近くのフィールドでの観察会なども実施する予定です。

春の野草展、寄せ植え講習会、特別講演会（平成 11 年度は「イチョウの進化」、平成 12 年は「七夕とタケ・ササのはなし」）海藻おしばづくり教室、植物の名前を聞く会、秋の山野草展、きのこ観察会（標本展）、児童・生徒対象の各種クイズなど

その他、絶滅危惧植物展やボタニカルアート展、各種シンポジウムなどを開催します。

越前松島水族館



住所 〒913-0065 三国町崎
TEL.0776-81-2700 FAX.0776-82-2296
HP : <http://www.fitweb.or.jp/aquarium/>
E-mail: aquarium@fki.fitweb.or.jp

開館時間 9:00～17:30 (7/20～8/20は8:30～18:30)
休館日 年中無休
入場料 大人1,200円 小中学生600円 3歳以上400円
20名以上は団体割引あり

アクセス

公共交通機関

JR北陸本線 芦原温泉駅より
京福バス(松島経由東尋坊行)
で30分

自動車

北陸自動車道 金津I.Cより20分



施設概要

越前海岸に面した越前松島水族館には、イルカ、ペンギン、約 350 種類の魚類などが展示されています。ナホトカ号の事故以来、環境教育にも取り組みはじめ、イルカショーなどでも環境問題を問いかける解説が取り入れられています。また、ウミガメ、アザラシ、オットセイなどの保護、希少淡水魚の繁殖活動、海岸の清掃などにも取り組んでいます。今後は来訪者を対象としたレクチャールームなどを準備する予定です

展示物

アクアホール（日本近海の生き物、海外の生き物を展示）、プラネ館（プラネタリウム）イルカショー、イルカ・タッチングプール、ペンギンプールなど

環境学習への取組み

1) 磯の観察会

1シーズン2回実施。

水族館の施設とフィールドを用いて、磯の生き物を観察します。

また、小学校などの要請で講師を派遣し、小学校近くの海岸で磯の観察会なども実施しています。

2) スクール・ボランティア

小学校などに出かけ、動物の行動や生態、命の大切や環境問題について教室でレクチャーを実施します。主に三国町周辺の小学校で実施します。

3) 環境月間の展示

水族館周辺で収集したプラスチック・ゴミを収集展示。かなりのプラスチックゴミが海に浮遊していることを実感できます。



わたしの名前は「コンペイトウ」 体がおかしなコンペイトウに似ているの

ぼくの名前は「ハリセンボン」南の国からきたんだよ。

